

RIMS 研究集会 逆問題への応用を意図した解析学の研究

「逆問題への応用を意図した解析学の研究」を下記の日程, 会場にて行います.

多数の方々のご参加をお待ちしております.

研究代表者: 田村 充司 (東京理科大学)

日時: 2012年7月25日(水) 13:30 から 7月27日(金) 12:00 まで

会場: 京都大学数理解析研究所 111号室

7月25日(水)

13:30 – 14:30 大鍛治 隆司 (京都大学)
2段式 Carleman 評価法 I

14:45 – 15:45 渡部 拓也 (立命館大学)
Microlocal approach to two-level adiabatic transition probability for multiple avoided crossings with a small spectral gap I (joint work with M. Zerzeri)

16:00 – 17:00 永安 聖 (兵庫県立大学)
区分的に滑らかな係数を持つ偏微分方程式の解の勾配評価と偏微分方程式の逆問題における介在物再構成の問題 I

7月26日(木)

9:45 – 10:45 渡部 拓也 (立命館大学)
Microlocal approach to two-level adiabatic transition probability for multiple avoided crossings with a small spectral gap II (joint work with M. Zerzeri)

11:00 – 12:00 中田 文憲 (福島大学)
自己双対計量と波動方程式 I

13:30 – 14:30 永安 聖 (兵庫県立大学)
区分的に滑らかな係数を持つ偏微分方程式の解の勾配評価と偏微分方程式の逆問題における介在物再構成の問題 II

14:45 – 15:45 大鍛治 隆司 (京都大学)
2 段式 Carleman 評価法 II

16:00 – 17:00 大田 靖 (同志社大学)
Uniqueness for an inverse problem arising from the extended Black-
Scholes equation in financial markets (joint work with S.Do)

7月27日 (金)

9:45 – 10:45 大鍛治 隆司 (京都大学)
2 段式 Carleman 評価法 III

11:00 – 12:00 中田 文憲 (福島大学)
自己双対計量と波動方程式 II

なお 26 日 (木) 講演後に、懇親会を予定しております。